

(朝日) 38号建物他空調機更新工事

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気施設	管	財	基地対策	担当者
							
工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事				図面 番号	1 / 2 1	
図 面 名 称	表 紙				仕 様 書 番 号		
					管 - 3 1		
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊					令和5年5月15日		

特 記 仕 様 書

1 工 事 名 （朝日）３８号建物他空調機更新工事

2 工事場所 茨城県稲敷郡阿見町うずら野３－４７ 陸上自衛隊朝日分屯地
３８号建物、４６号建物、４９号建物

3 工事概要 パッケージ形空気調和機更新 ５系統

4 一般仕様

(1) 一般事項

ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定公共建築
工事標準仕様書及び改修工事標準仕様書による。

イ 図面と特記仕様書との内容に相違又は明示なき場合、疑義が生じた場合には、監督官と協議を
行い指示に従うこと。

ウ 工事施工に際し、現場の納まり及び取り合わせ等の関係で位置又は工法を多少変え、それぞ
れによる数量を幾分増減する等の軽微な変更及び技術的に当然施工すべき事項が発生した場合は、
監督官の指示に従い施工するものとする。

エ 本工事に必要な工具類及び消耗部品は、受注者の負担のとするものとする。

オ 受注者は駐屯地内で工事を行う場合、区域への立ち入り及び行動（出入門手続・火気取扱い・
工事用通行路等）は、駐屯地の規則及び関係者の指示を厳守して行うものとし、工事施工場所以
外への立入りを禁止する。

カ 本工事で発生する発生材のうち金属類は発生材調書を２部監督官に提出するとともに、監督官
の指示する場所に集積すること。その他は関係法令に基づき処分し、工期内に「マニフェスト
E票の写し」を監督官に提出すること。

キ 工事に必要とする電力水道は、すべて受注者の負担において用意するものとする。

(2) 現場管理

ア 受注者は、施工体制台帳及び施工体系図（建設業法第２４条の７）を作成し、「建設業の許可書」
及び契約書等の写し（下請負人共）を監督官に提出すること。なお、提出時期は工事着工前、体
制変更時及び監督官の求める時期とする

イ 現場における火災予防、安全衛生並びに在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、一
切の責任は受注者が負うものとする。万一、災害及び事故が発生した場合には、速やかに監督官
に報告するとともに、その指示に従うものとする。また、第三者等に損害を与えた場合は、受注
者の責任において補償するものとする。

ウ 作業時間は８時３０分から１７時までとし、土曜日、日曜日及び祝祭日の作業は原則として実
施しないものとする。ただし、やむをえない場合は監督官と調整のうえ実施するものとする。

エ 必要に応じ、既存施設部分等について適切な養生を行うとともに、完成に際しては当該工事に
関する部分の適切な後片付け及び清掃を行うものとする。

(3) 材料検査

ア 工事に使用する材料は設計図書に定める品質及び性能を有する新品とすること。なお、特記な
きものについては、J I S等規格品とする。

イ 使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料（試験成績書
等）を、監督官へ提出すること。

ウ 材料の色、柄等については、監督官の指示によるものとし、使用材料等の見本は必要に応じ監
督官に提出・承認を得るものとする。

エ 現場に搬入した材料は、その種別ごとに、品質、数量について監督官の検査を受けるものとす
る。ただし、工場組立等のためにあらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りではないも
のとする。なお、搬入した材料は、工事で使用するまでの間に変質等なきよう、適切に保管する
ものとする。

オ 材料検査結果並びに長期保管等による変質等により工事に使用することが適当でないと監督
官が判断したものについては、直ちに新品と交換し、再度検査を受けるものとする。

(4) 関係書類

ア 契約後速やかに作業実施日を監督官と調整し工程表等を提出して監督官の承認を受けるもの
とする。また、その他工事に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し必要部数
提出すること。

イ 工事写真撮影は受注者が実施するものとし、着手前の状況、各施工段階、工事完成及び完成後、
明視できない箇所の施工状況並びに材料検収、その他監督官の指示するものを黒板を使用してサ
ービス版サイズに整理したうえ、提出するものとする。

ウ 請負金額が５００万円以上を超える場合、受注者は工事实績情報サービス（CORINS）に
基づき、工事实績データとして「工事カルテ」を作成し、（一財）日本建設情報総合センターにW
EB登録するとともに、（一財）日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを
監督官に１部提出すること。

5 特記事項

(1) 共通

ア 着手に先立ち、事前に現地を確認すること。また、本工事は図面より現地の取り合いを優先す
ること。

イ 新設機器は承認図を監督官に提出し、監督官の承認後に発注を行うこと。ただし、仕様書記載
の型番は参考型番であり、メーカーを指定しているものではない。

ウ 停電作業が必要な場合は、監督官と協議のうえ日程を決定すること。

(2) 建築工事

ア 天井点検口は点検しやすい位置に設置すること。

イ 開口部補強は設備機器及びその取付材等との関係に配慮すること。

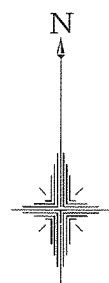
ウ 天井点検口はアルミニウム製既製品を使用すること。

工事名	（朝日）３８号建物他空調機更新工事	2／21
-----	-------------------	------

工事名	（朝日）３８号建物他空調機更新工事	3／21
-----	-------------------	------

- (3) 電気設備工事
- ア 配線工事
- (ア) 1階から2階への立ち上げ配線は、既存管路を使用すること。ただし、使用する管路は監督官の指示に従うこと。
 - (イ) 新設コンセント及びリモコンの取付位置は標準的な位置とするが、細部設置位置は監督官と協議の上監督官の指示に従うこと。
 - (ウ) 女子更衣室への配線は、新設冷媒配管と同じ貫通孔を使用すること。
- イ 配管工事
- (ア) 天井からコンセント及びリモコンへの新設立下配管は金属線びを使用すること。

- (3) 機械設備工事
- ア 冷媒配管はすべて引き直すこと。
- イ ドレン配管・電源配線・リモコン配線は全て既設を利用すること。
- ウ 新設空調機から既設ドレン配管の接続区間は、結露防止のための断熱処理を実施すること。
- エ 既設室内機と新設室内機の開口寸法が合わない場合は、受注者が補修すること。
- オ 必要に応じて冷媒ガスを追加充填すること。
- カ 冷媒配管施工完了後、気密試験を実施しガス漏れがないことを確認すること。
- キ フロンガス回収後、関係法令に基づき適切に処理すること。その際、回収及び破壊証明書を提出すること。
- ク 撤去した空調機はフロンガス回収済明示ステッカー等を貼付けてから監督官側に返納すること。
- ケ 工事完了後、試運転調整を行い、異常の有無を確認し、試運転調整結果報告書（様式随意）を提出すること。

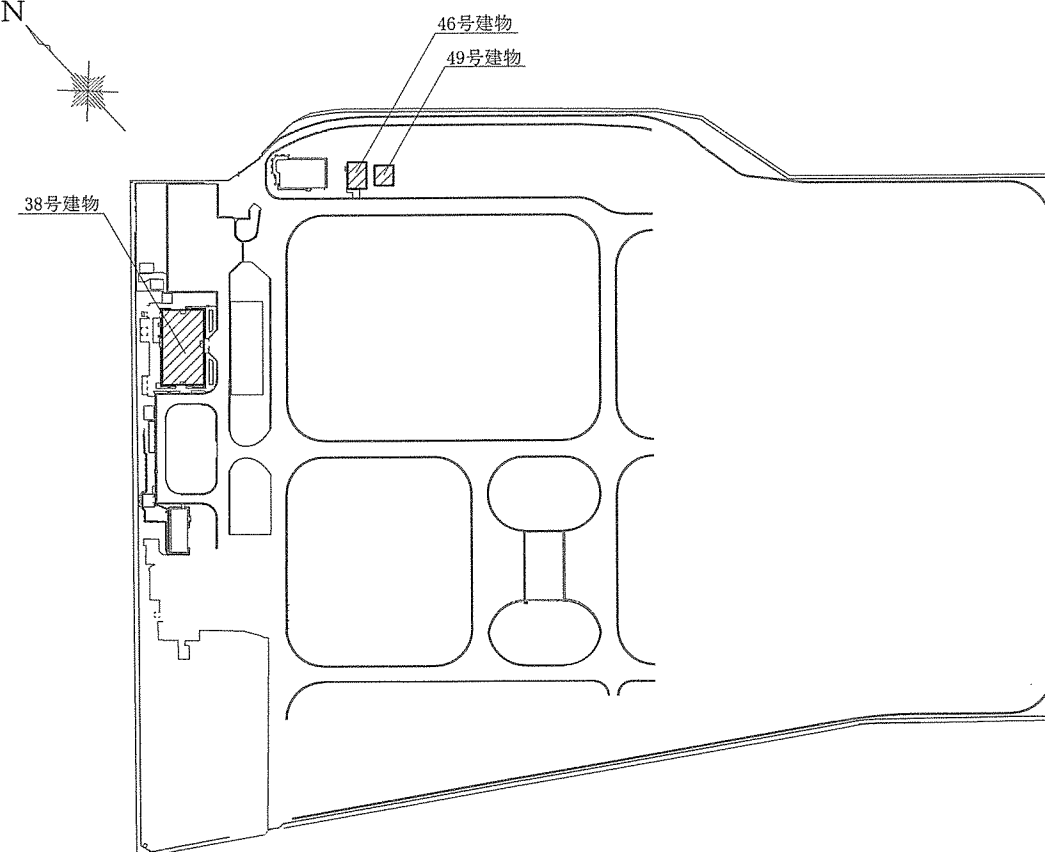
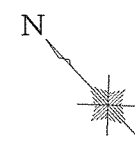


陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地



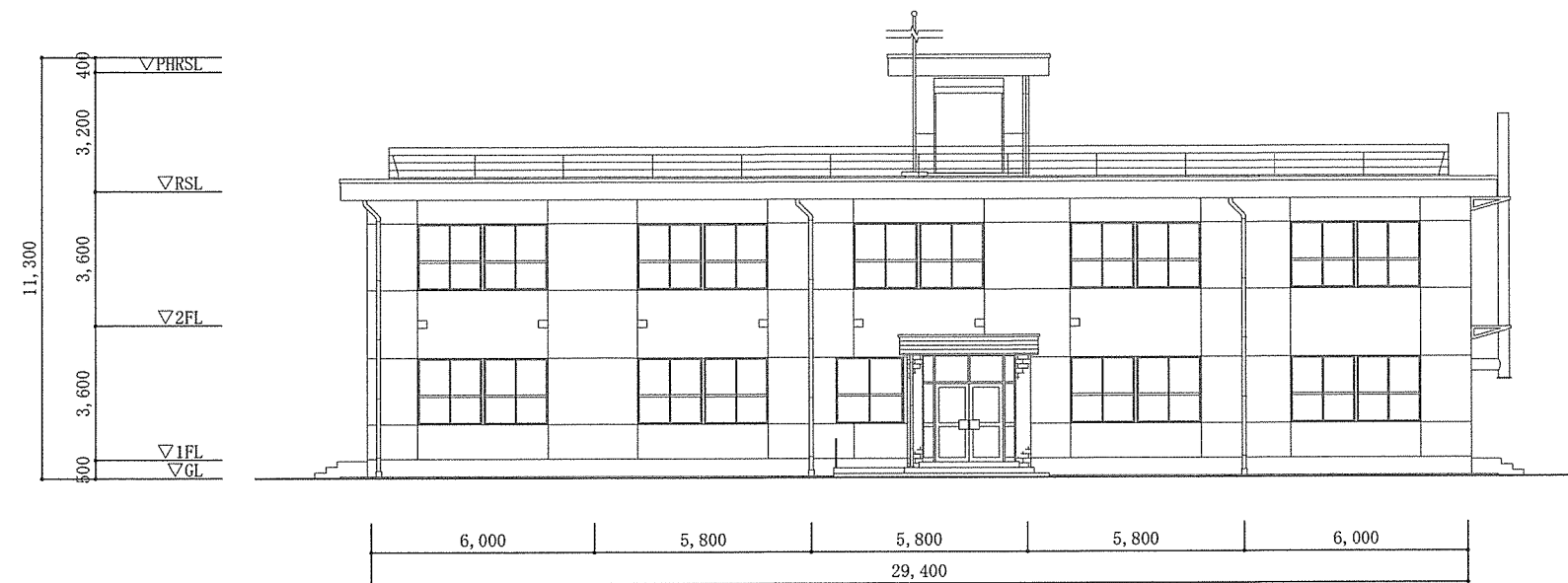
陸上自衛隊朝日分屯地

案内図 S = 1 : X

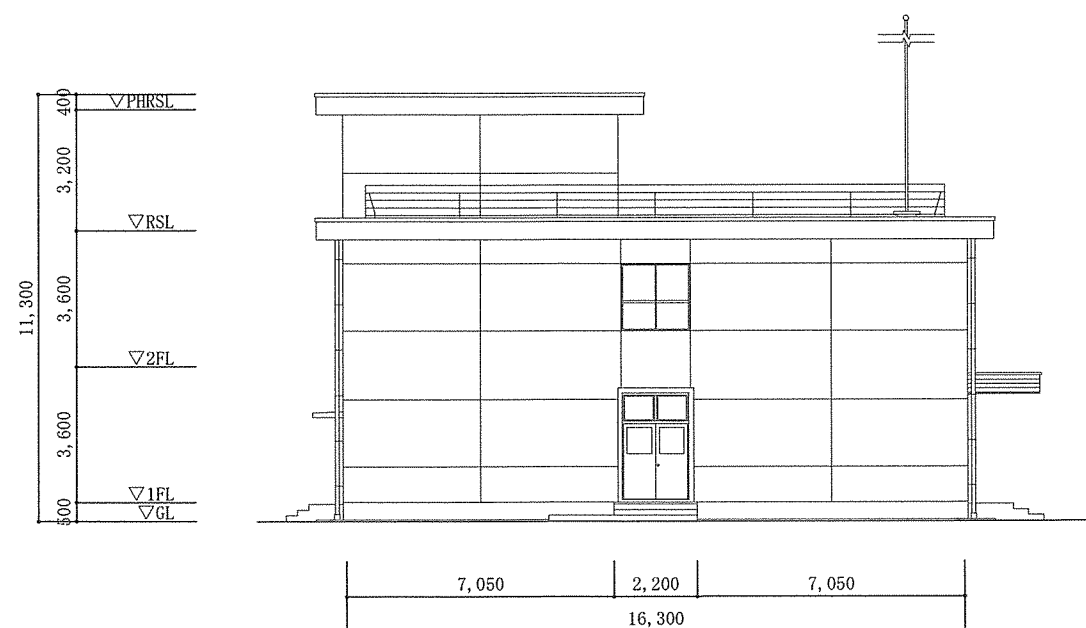


配置図 S = 1 : 3, 0 0 0

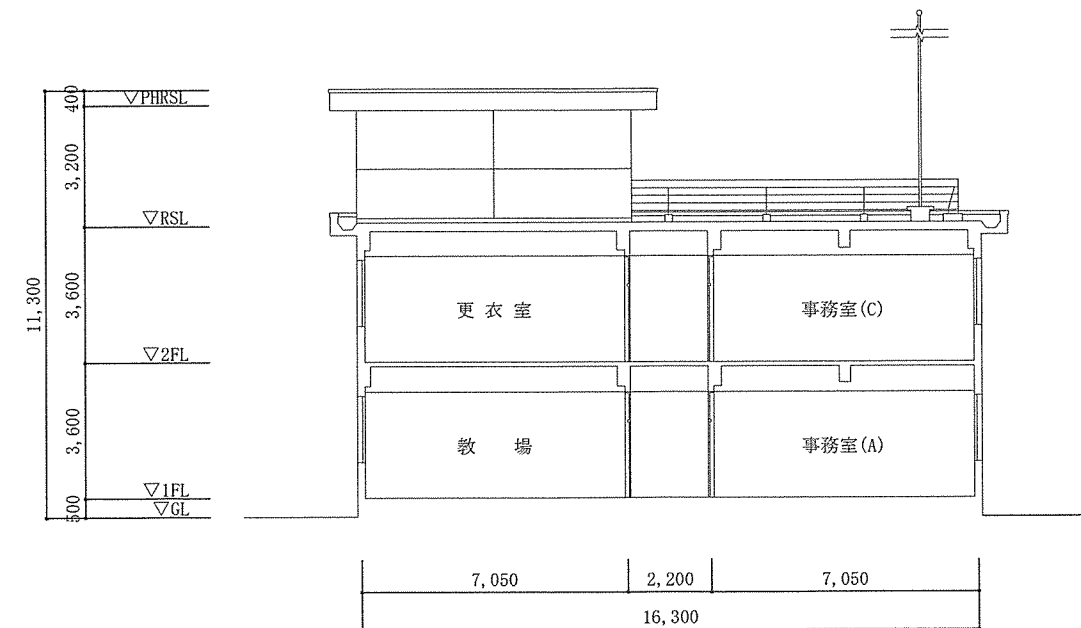
工事 名称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	6 / 2 1
図面 名称	案内図・配置図	縮 尺	
		図 示	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	



南側立面図

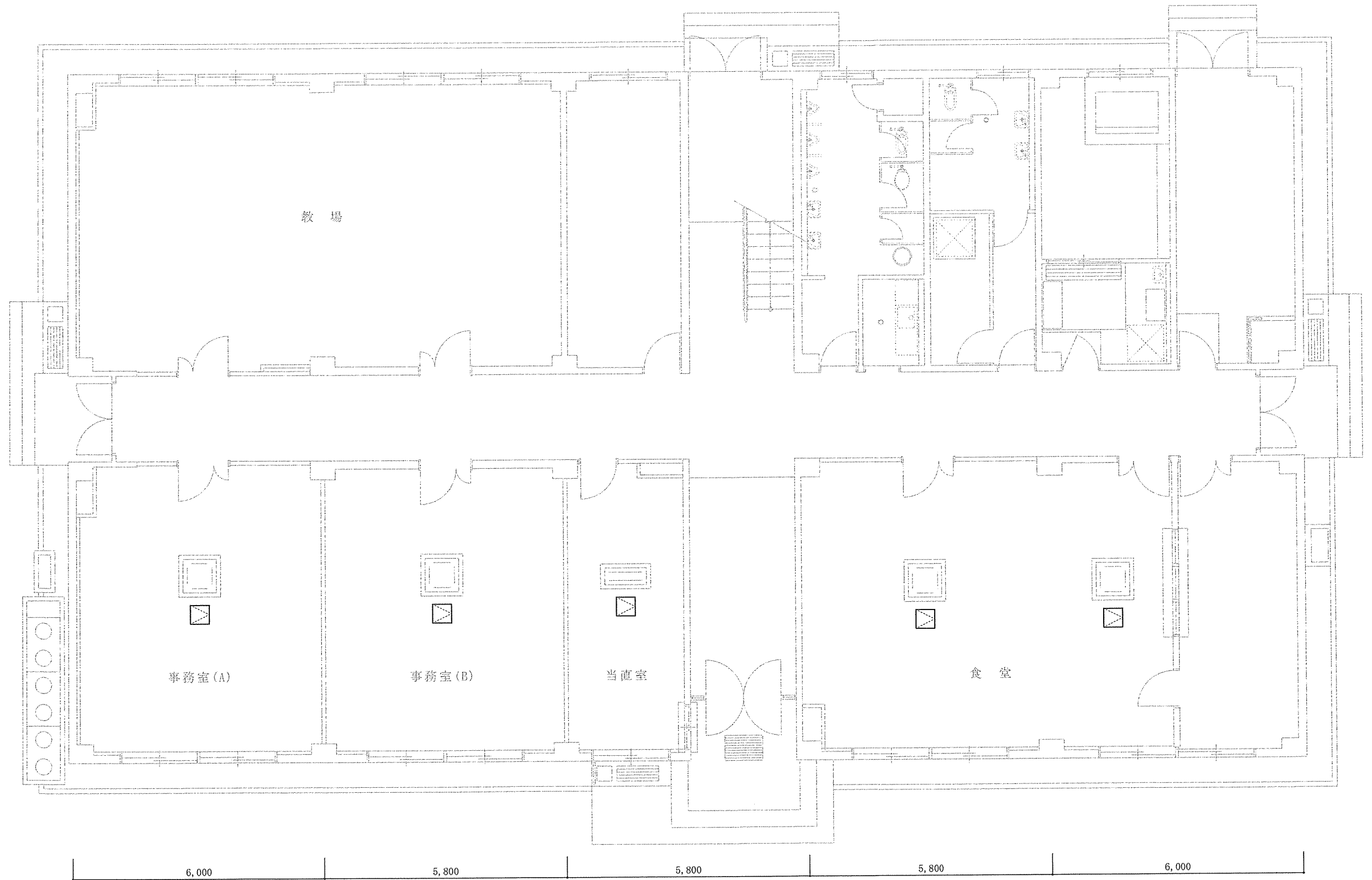


東側立面図



断面図

工事名称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面番号	7 / 2 1
図面名称	38号立面図・断面図	縮 尺	
		1 / 2 0 0	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	



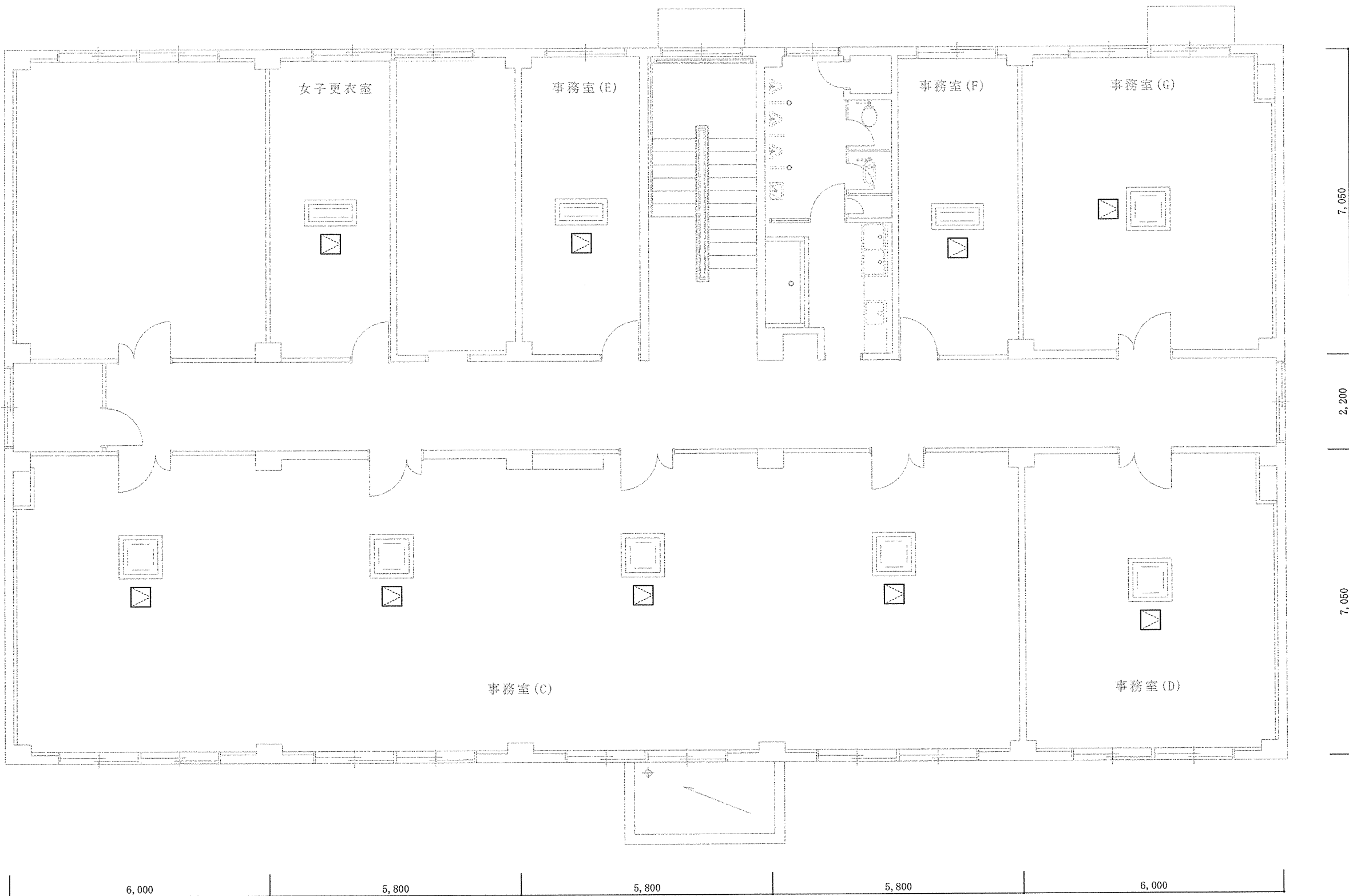
凡例

	天井点検口(450角)	点検しやすい箇所に設置すること
--	-------------	-----------------

内部仕上表 (施工部分のみ)

部 位	天 井	天井高
共 通	軽量鉄骨天井下地の上化粧石膏ボード張り 79.5	2,800

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	8 / 2 1
図 面 名 称	38号1階平面図 (建築工事)	縮 尺	1 / 1 0 0
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	



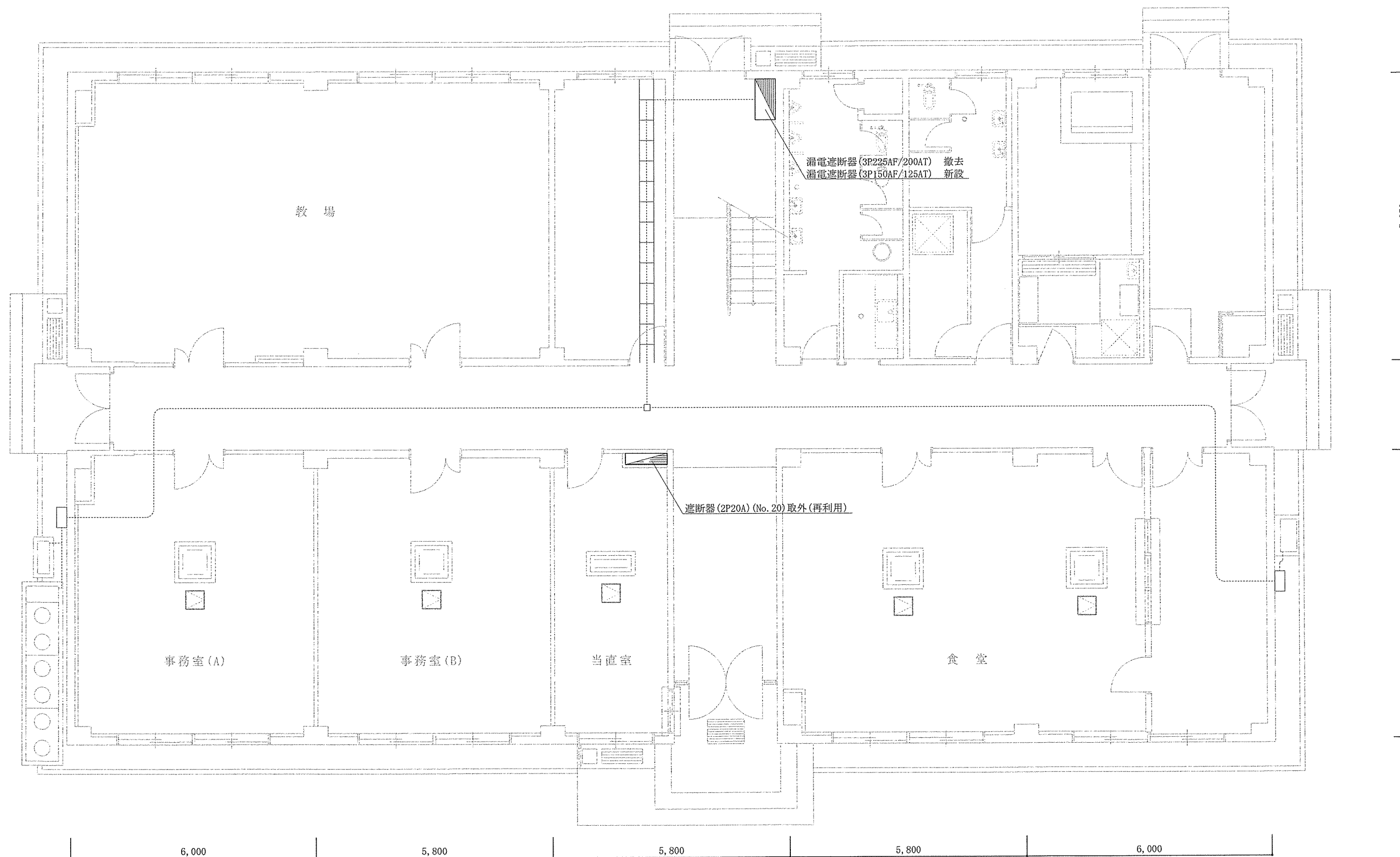
凡例

	天井点検口 (450角)	点検しやすい箇所に設置すること
--	--------------	-----------------

内部仕上表 (施工部分のみ)

部 位	天 井	天井高
共 通	軽量鉄骨天井下地の上化粧石膏ボード張り 79.5	2,800
事務室 (G)	軽量鉄骨天井下地の上 石膏ボード捨張り 79.5+化粧石膏ボード張り 79.5	2,800

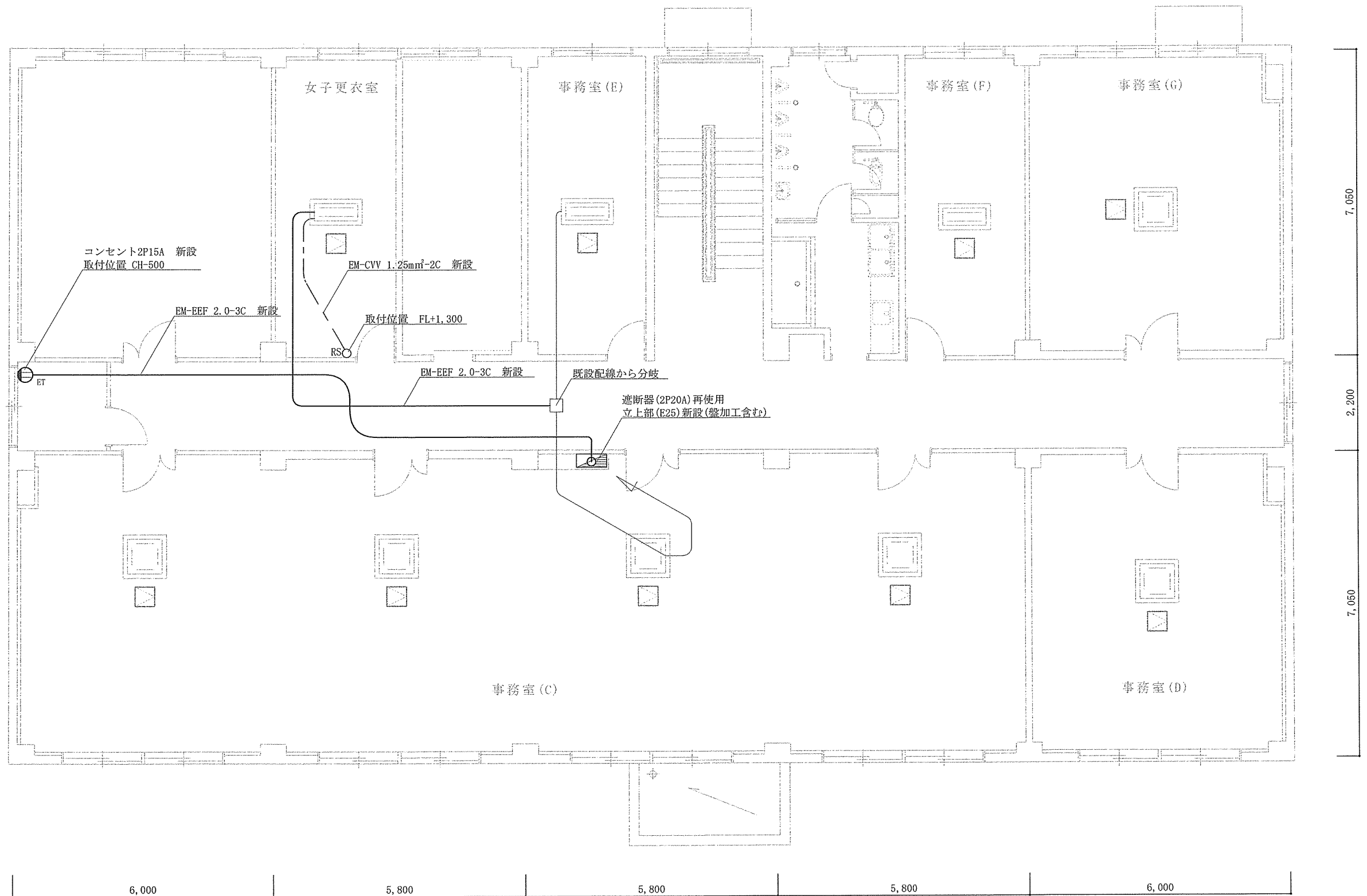
工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	9 / 2 1
図 面 名 称	38号2階平面図 (建築工事)	縮 尺	1 / 1 0 0
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	



特記事項

- 1) 既設遮断器 (No. 20) は撤去後2階で再使用すること。
- 2) 遮断器 (No. 20) に接続されている既存配線は取り外し、盤内に残置すること。

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	1 0 / 2 1
図 面 名 称	38号1階平面図 (電気工事)	縮 尺	1 / 1 0 0
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	



- 特記事項
- 1) 盤から天井立上は盤を加工し、電線管を用いて配線すること。
 - 2) コンセント及びリモコンの位置は監督官の指示による。
 - 3) 女子更衣室への配線は冷媒管と同じ貫通孔を使用すること。
 - 4) コンセント及びリモコンから天井の配管はメタルモールを使用すること。

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図 面 番 号	1 1 / 2 1
		縮 尺	1 / 1 0 0
図 面 名 称	38号2階平面図 (電気工事)	陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊	
		令和5年5月15日	

新設機器表

[illegible]

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図 面 番 号	1 2 / 2 1
図 面 名 称	38号新設機器表 (その1)	縮 尺	
		—	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	

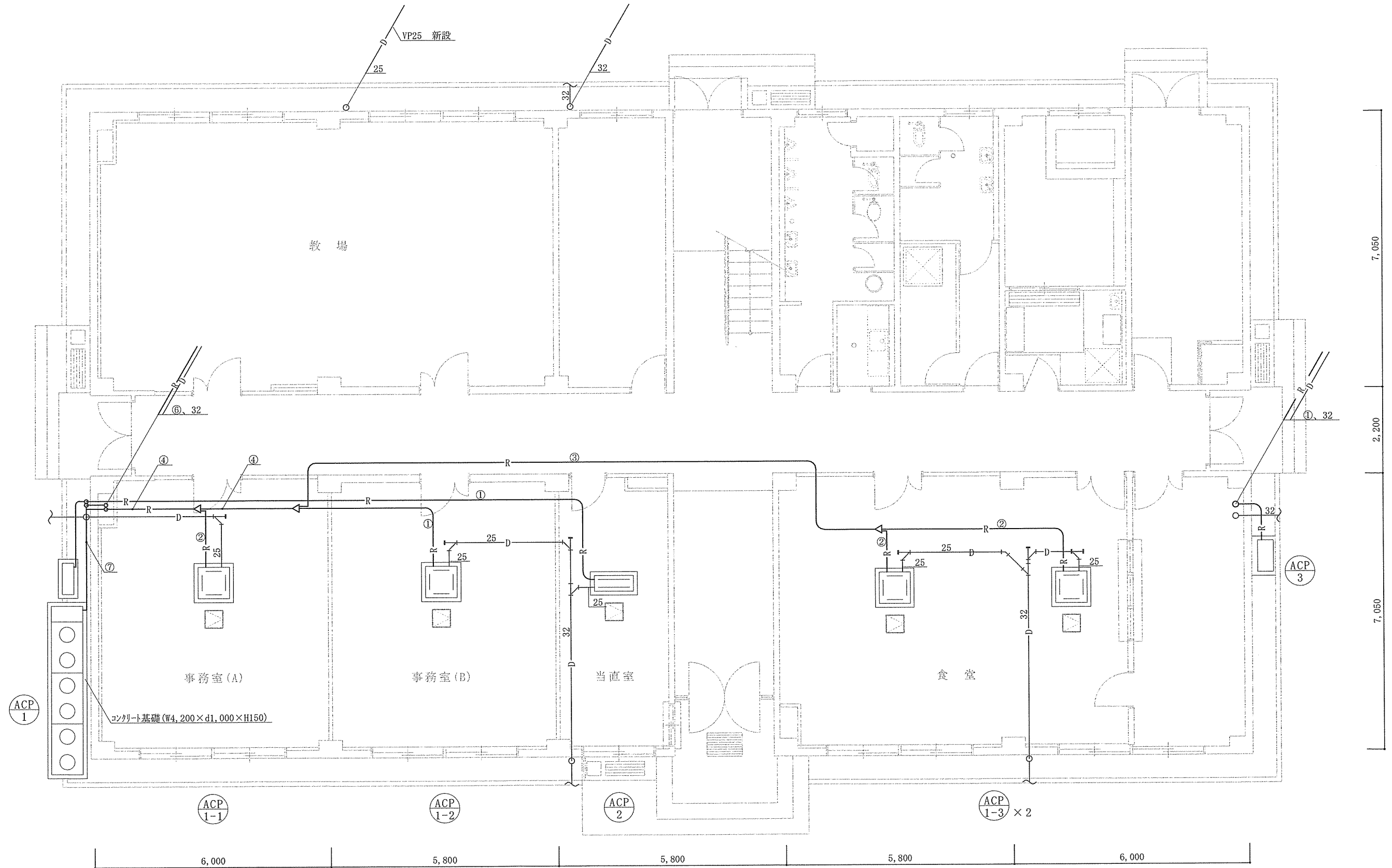
新設機器表

[illegible]

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	1 3 / 2 1
図 面 名 称	38号新設機器表 (その2)	縮 尺	
		—	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	

撤去機器表

機器番号	機器名称	機 器 仕 様	電 動 機		台数	据付位置	備 考	
			Φ－V	k W				
ACP-1	空冷ヒートポンプ式空調和機	室 外 機 冷房能力 72.8 kW	圧縮機	3-200	5.5+5.5+5.5	1	屋外	ﾀﾞｲｷﾝ工業 RXYJ728KD
	(マルチ運転方式)	暖房能力 81.5 kW	送風機	3-200	(0.2+0.14)×3			冷媒：R22
		付 属 品 冷媒配管（図面参照）（屋外はステンレス仕上）						冷媒管：φ22.2、φ44.5
ACP1-1	室 内 機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）		1-200	0.045	1	1階 事務室(A)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYFJ71KD
		冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW						冷媒管：φ9.5、φ15.9
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP1-2	室 内 機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）		1-200	0.045	1	1階 事務室(B)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYFJ56KD
		冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW						冷媒管：φ9.5、φ15.9
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP1-3	室 内 機	型 式 天井カセット（４方向吹出）		1-200	0.045	2	1階 食堂	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYFJ80KD
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW						冷媒管：φ9.5、φ15.9
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP1-4	室 内 機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）		1-200	0.045	4	2階 事務室(C)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYFJ71KD
		冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW						冷媒管：φ9.5、φ15.9
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP1-5	室 内 機	型 式 天井カセット型（２方向吹出）		1-200	0.015	1	2階 事務室(E)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYCJ36KC
		冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW						冷媒管：φ6.4、φ12.7
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP1-6	室 内 機	型 式 天井カセット型（２方向吹出）		1-200	0.02	1	2階 事務室(F)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYCJ56KC
		冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW						冷媒管：φ9.5、φ15.9
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP1-7	室 内 機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）		1-200	0.09	1	2階 事務室(G)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 FXYFJ112KD
		冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW						冷媒管：φ9.5、φ19.1
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1						
ACP-2	空冷ヒートポンプ式空調和機	型 式 天井カセット型（２方向吹出）	圧縮機	3-200	1.3	1	1階 当直室	ﾀﾞｲｷﾝ工業 SHYGJ40BT
	(個別空調運転方式)	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.5 kW	送風機（屋外）		0.38			冷媒：R22
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1、冷媒管	送風機（室内）		0.02			冷媒管：φ9.5、φ15.9
ACP-3	空冷ヒートポンプ式空調和機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）	圧縮機	3-200	1.9	1	2階 事務室(D)	ﾀﾞｲｷﾝ工業 SHYCJ63C
	(個別空調運転方式)	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW	送風機（屋外）		0.055			冷媒：R22
		付 属 品 コントロールスイッチ（ワイヤード）×1、冷媒管	送風機（室内）		0.045			冷媒管：φ9.5、φ15.9



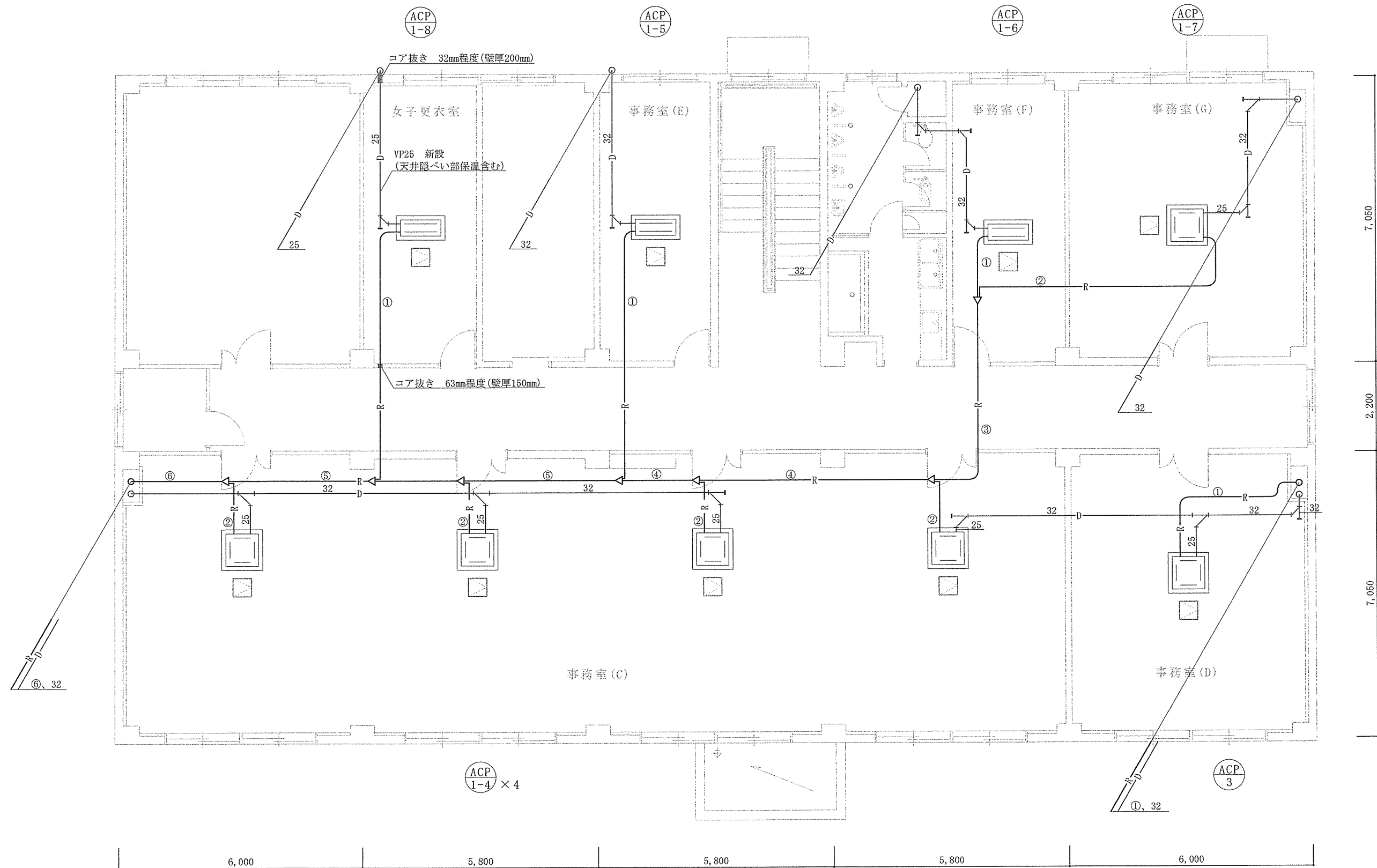
特記事項

1) ドレン配管は既存を再使用すること。

2) 冷媒配管及びドレン配管施工時に取り外した天井ボートは再使用すること。

冷媒配管仕様表					
記号	液管	ガス管	記号	液管	ガス管
①	φ 6.4	φ 12.7	⑦	φ 19.1	φ 31.8
②	φ 9.5	φ 15.9			
③	φ 9.5	φ 19.1			
④	φ 9.5	φ 22.2			
⑤	φ 12.7	φ 28.6			
⑥	φ 15.9	φ 28.6			

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図 面 番 号	1 5 / 2 1
	38号1階空調配管平面図 (新設)	縮 尺	1 / 1 0 0
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和5年5月15日	



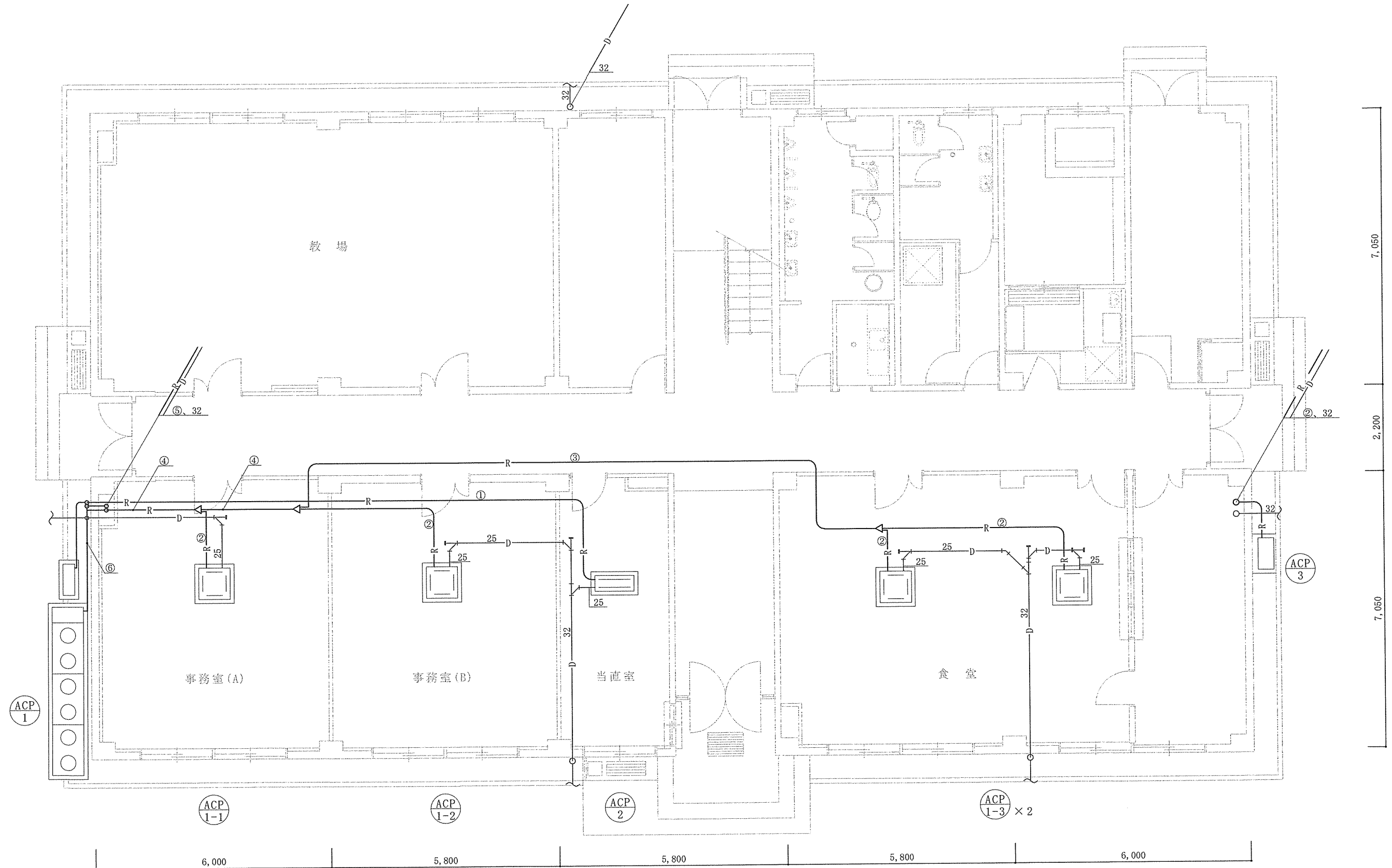
特記事項

1) ドレン配管は既存を再使用すること。

2) 冷媒配管及びドレン配管施工時に取り外した天井ホートは再使用すること。

冷媒配管仕様表		
記号	液 管	ガ ス 管
①	φ 6.4	φ 12.7
②	φ 9.5	φ 15.9
③	φ 9.5	φ 19.1
④	φ 9.5	φ 22.2
⑤	φ 12.7	φ 28.6
⑥	φ 15.9	φ 28.6

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図 面 番 号	1 6 / 2 1
		縮 尺	1 / 1 0 0
図 面 名 称	38号2階空調配管平面図 (新設)	陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊	
		令和5年5月15日	



特記事項

1) 既設冷媒配管は全て撤去すること。

2) 冷媒配管施工時に取り外した天井ボートは再使用すること。

冷媒配管仕様表		
記号	液管	ガス管
①	φ 6.4	φ 12.7
②	φ 9.5	φ 15.9
③	φ 9.5	φ 19.1
④	φ 12.7	φ 25.4
⑤	φ 15.9	φ 31.8
⑥	φ 22.2	φ 44.4

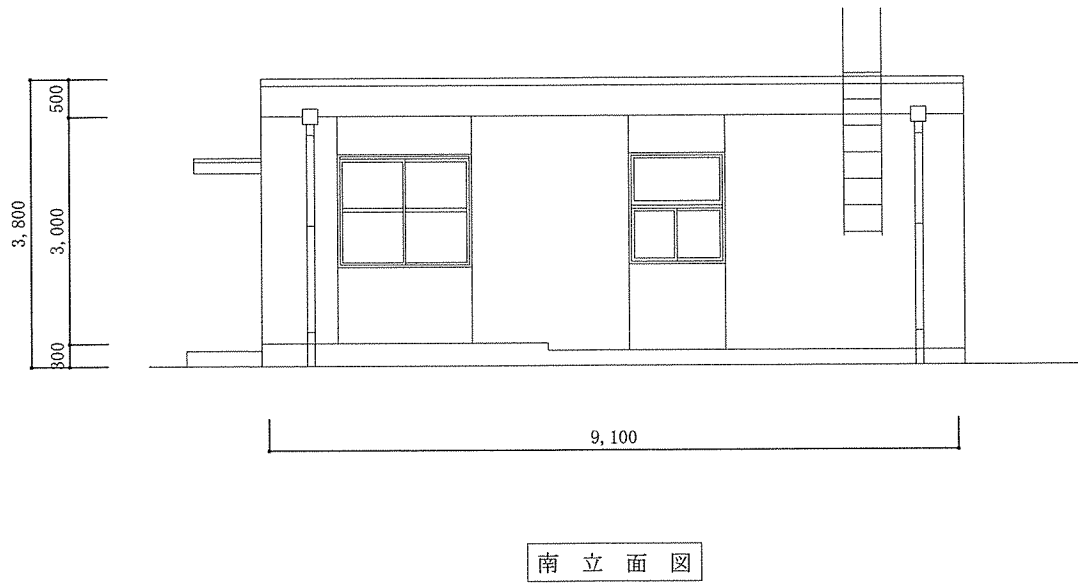
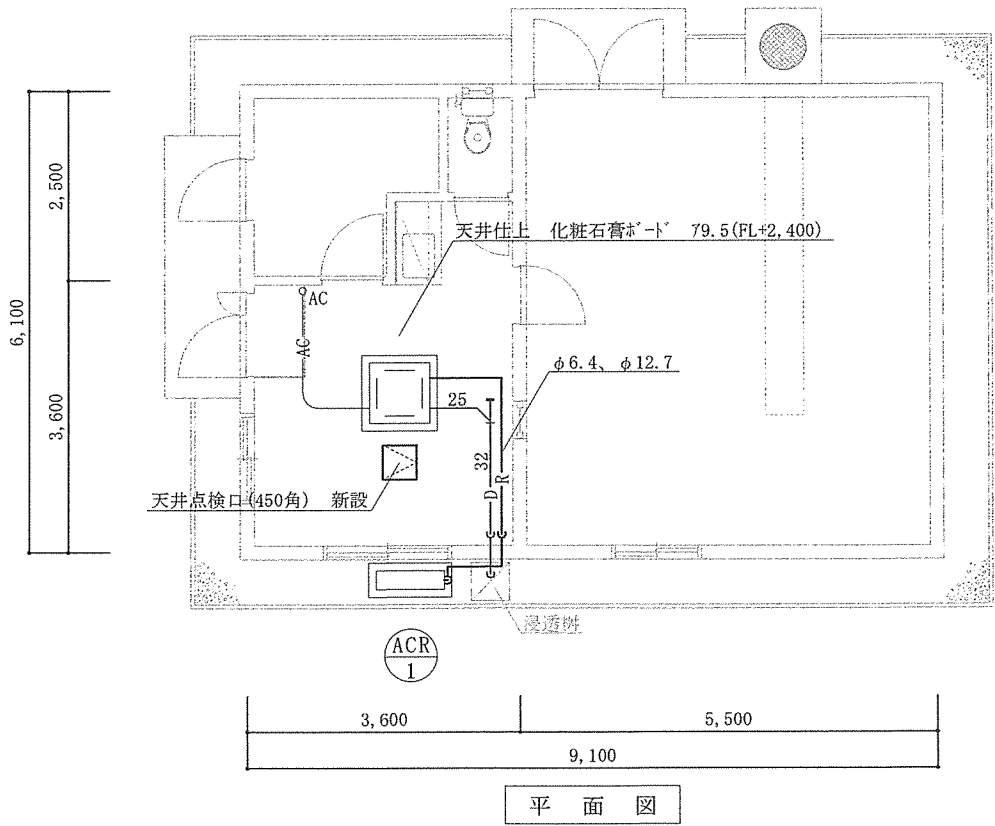
工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	1 7 / 2 1
		縮 尺	
図 面 名 称	38号1階空調配管平面図 (撤去)	1 / 1 0 0	
		陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊	
		令和5年5月15日	

撤去機器表

機器番号	機器名称	機 器 仕 様	電 動 機		台数	据付位置	備 考	
			Φ－V	k W				
ACR-1	パッケージ形空調機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）	圧縮機（室外）	1-200	1.5	1	事務室	ダイキン工業 SHYCJ50CV
		冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW	送風機（室外）	1-200	0.038			冷媒：R22
		付 属 品 冷媒配管（屋外はステンレス仕上）	送風機（室内）	1-200	0.045			冷媒管：φ 6.4、φ 12.7

新設機器表

機器番号	機器名称	機 器 仕 様	電 動 機		台数	据付位置	備 考 (参考型番)	
			Φ－V	k W				
ACR-1	パッケージ形空気調和機	型 式 天井カセット型（４方向吹出）	圧縮機（室外）	1-200	0.92	1	事務室	コンクリート架台は既設再利用
		冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW	送風機（室外）	1-200	0.09			ダイキン工業 SZRC50BYV
		付 属 品 リモコン、冷媒配管（屋外はステンレス仕上）、他標準付属品	送風機（室内）	1-200	0.053			冷媒：R32
		配管長さ（参考）：屋外 1.0 m、屋内 5.8 m						冷媒管：φ 6.4、φ 12.7



特記事項

- 1) 既設冷媒配管は使用しないこと。
- 2) ドレン管及び電気配線は既存を再使用すること。
- 3) 冷媒配管施工時に取り外した天井ボードは再使用すること。
- 4) 天井点検口を点検しやすい箇所に設置すること。

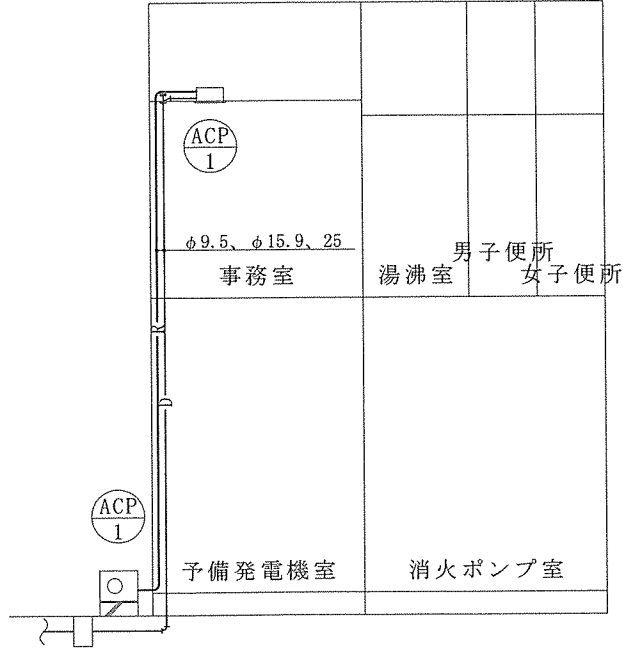
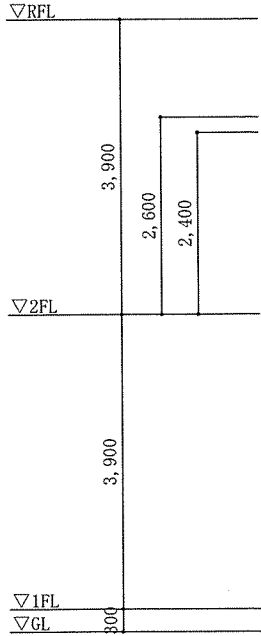
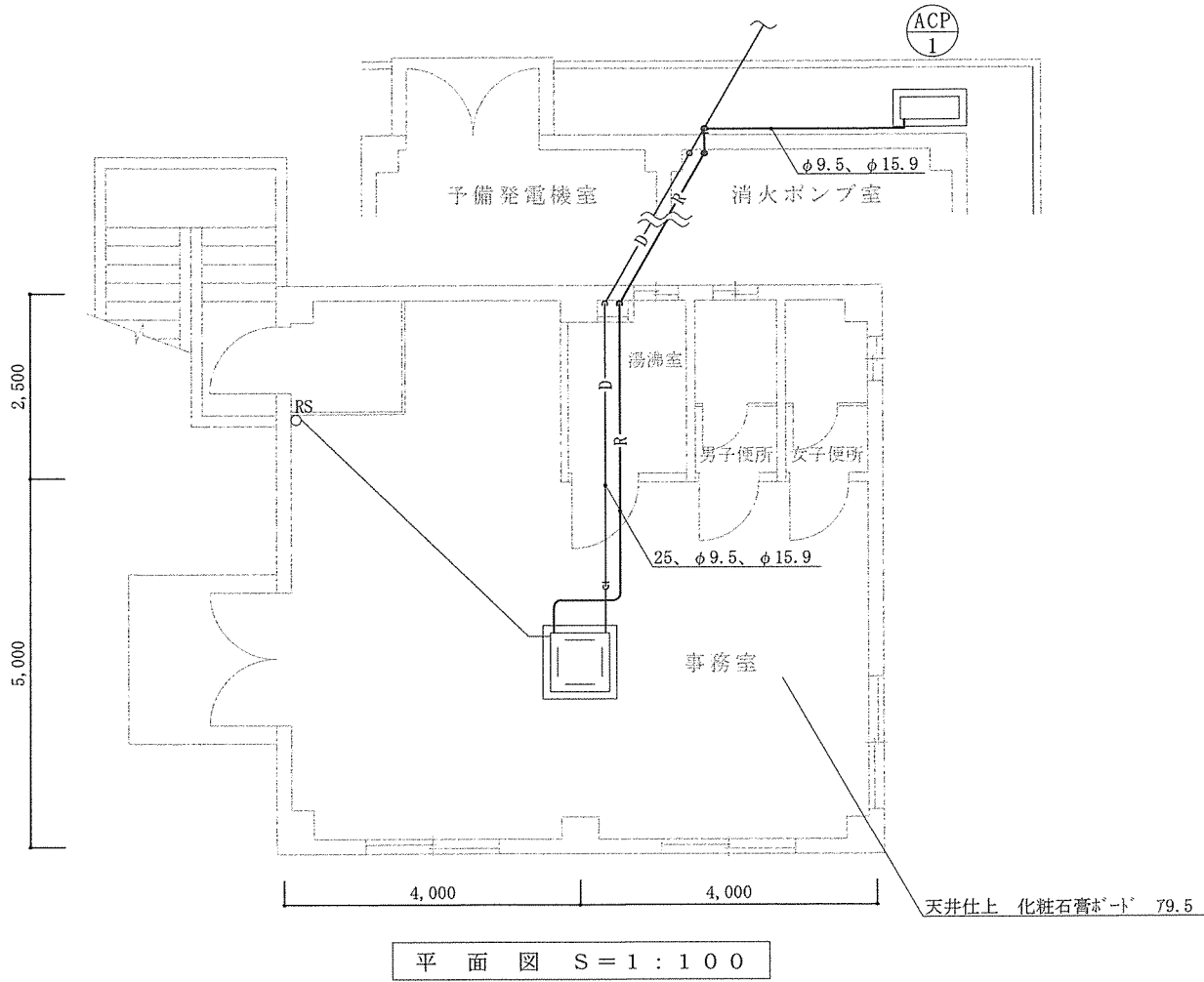
工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図面 番号	1 9 / 2 1
図 面 名 称	46号改修機器表 平面図・断面図	縮 尺	
		1 / 1 0 0	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和 5 年 5 月 1 5 日	

撤去機器表

機器番号	機器名称	機 器 仕 様	電 動 機		台 数	据 付 位 置	備 考	
			Φ－V	k W				
ACP-1	パッケージ形空調和機	型 式 空 気 熱 源 ヒ ー ト ポ ンプ 形 カ セ ッ ト 形 （ 4 方 向 吹 出 形 ）	圧 縮 機 （ 室 外 ）	3-200	1.9	1	2階 事 務 室	ﾀﾞｲｷﾝ工 業 SZYCP112MN
		冷 房 能 力 10.0 kW 暖 房 能 力 11.2 kW	送 風 機 （ 室 外 ）	3-200	0.075+0.075			冷 媒 ： R410A
		付 属 品 冷 媒 配 管 （ 屋 外 は ス テ ン レ ス 仕 上 ）	送 風 機 （ 室 内 ）	3-200	0.12			冷 媒 管 ： ϕ 9.5、 ϕ 15.9

新設機器表

機器番号	機器名称	機 器 仕 様	電 動 機		台数	据付位置	備 考 (参考型番)	
			Φ－V	k W				
ACP-1	パッケージ形空気調和機	型 式 空気熱源ヒートポンプ形 カセット形（4方向吹出形）	圧縮機（室外）	3-200	1.95	1	2階 事務室	コンクリート基礎は既設再利用
		冷房能力 10.0 kW 暖房能力 11.2 kW	送風機（室外）	3-200	0.186			ダイキン工業 SZRC112BYV
		付 属 品 リモコン、冷媒配管（屋外はステンレス仕上）、他標準付属品	送風機（室内）	3-200	0.106			冷媒：R32
		配管長さ（参考）：屋外 0.6 m、屋内（隠ぺい） 7.7 m、屋内（露出） 3.9 m						冷媒管：φ9.5、φ15.9



空調系統図 S = 1 : X

特記事項

- 1) 既設冷媒配管は使用しないこと。
- 2) ドレン管及び電気配線は既存を再使用すること。
- 3) 冷媒配管施工時に取り外した天井ボードは再使用すること。

工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図 面 番 号	2 0 / 2 1
		縮 尺	
図 面 名 称	49号改修機器表 平面図・空調系統図	図 示	
		陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊	
		令和5年5月15日	

天井点検口		室内機開口部			
伏 図		伏 図			
A－A断面図		A－A断面図			
B－B断面図		B－B断面図			
1) 野縁受のはね出しが300mm以上の場合は、増し吊りを設けること。 2) 設備機器及びその取付材等との関係に配慮すること。 3) 天井点検口はアルミニウム製既製品とすること。		工 事 名 称	(朝日)38号建物他空調機更新工事	図 面 番 号	2 1 / 2 1
		図 面 名 称	天井開口部補強標準図	縮 尺 図 示	
				陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊	
				令和5年5月15日	